

## 事前評価調書

I 事業概要																										
事業名	農村地域防災減災事業（防災ダム事業）																									
地区名	たまこしいけ 玉越池地区																									
事業箇所	常滑市本郷町																									
事業のあらまし	<p>本地区は、常滑市の北部に位置し、玉越池は地域のかんがい用水源として重要な役割を果たしている。</p> <p>しかし、堤体の耐震性不足や、洪水吐の流下能力不足により、万一、決壊した場合には、下流の人家や公共施設等に甚大な被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、早急に地震対策及び豪雨対策を行い、ため池の決壊を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定および地域住民の暮らしの安全確保を図る。</p>																									
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>ため池決壊による被害を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図る。</p> <p>（基準雨量：408.0mm/日、1/200年確率雨量）</p>																									
事業費	事業費	内訳																								
	2.2億円	■工事費 2.0億円、■用補費0.0億円、■その他 0.2億円																								
事業期間	採択予定年度	2020年度	着工予定年度	2021年度	完成予定年度 2023年度																					
事業内容	堤体工、取水施設工、緊急放流施設工、洪水吐工 各一式																									
II 評価																										
① 事業の必要性	1) 必要性	<p>玉越池は、農業用ため池として地域の重要な役割を果たしているが、堤体の耐震性不足・洪水吐の能力不足により地震時・洪水時に決壊の恐れがある。</p> <p>このため、堤体・洪水吐の改修や緊急放流施設の設置により、ため池の決壊を未然に防ぎ、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>必要能力</th> <th></th> <th>玉越池</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">堤体の耐震化</td> <td rowspan="2">安全率 1.2以上</td> <td>現況</td> <td>1.125</td> </tr> <tr> <td>計画</td> <td>1.210</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">緊急放流施設の整備</td> <td rowspan="2">放流時間 24h以内</td> <td>現況</td> <td rowspan="2">新設</td> </tr> <tr> <td>計画</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">洪水吐の改修</td> <td rowspan="2">計画排水量 (m<sup>3</sup>/s)</td> <td>現況</td> <td>3.91</td> </tr> <tr> <td>計画</td> <td>10.99</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、「新たな土地改良の効果算定マニュアル（2015年9月農林水産省農村振興局整備部監修）」に基づき算定したB/Cは4.47であり、基準値の1.0を超えている。</p>					必要能力		玉越池	堤体の耐震化	安全率 1.2以上	現況	1.125	計画	1.210	緊急放流施設の整備	放流時間 24h以内	現況	新設	計画	洪水吐の改修	計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	現況	3.91	計画	10.99
		必要能力		玉越池																						
堤体の耐震化	安全率 1.2以上	現況	1.125																							
		計画	1.210																							
緊急放流施設の整備	放流時間 24h以内	現況	新設																							
		計画																								
洪水吐の改修	計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	現況	3.91																							
		計画	10.99																							
判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>堤体の耐震性不足や洪水吐の能力不足等により、ため池決壊の危険性が高いことから、本事業により災害の未然防止を行うことが急務であるため。</p>																								

②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="6"></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・堤体工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td>・取水施設工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td>・緊急放流施設工</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・洪水吐工</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="3">2.2</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table>							2020	2021	2022	2023	合計	工種 区分	調査・設計	←→					用地補償		←→			・堤体工				←→	・取水施設工				←→	・緊急放流施設工		←→			・洪水吐工			←→		事業費（億円）		2.2			2.2
			2020	2021	2022	2023	合計																																												
	工種 区分	調査・設計	←→																																																
		用地補償		←→																																															
		・堤体工				←→																																													
		・取水施設工				←→																																													
		・緊急放流施設工		←→																																															
・洪水吐工				←→																																															
事業費（億円）		2.2			2.2																																														
2) 地元の合意形成	土地改良法に基づく申請事業であり、地元の合意形成は図られている。																																																		
判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。																																																	
	【理由】	事業計画に無理がなく、地元の合意形成が図られており、実効性が期待できる。																																																	
<b>Ⅲ 対応方針</b>																																																			
事業実施が 妥当である。	事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。																																																		
<b>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</b>																																																			
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 — 【主な評価内容】 事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生した場合、その効果により評価する。事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生しなかった場合は、事業完了後5年間の最大規模の降雨により評価する。																																																			